

もっと知りたい 京都丹波高原国定公園 vol.1

私たちは、国定公園にある自然・文化・さまざまな取り組みを知って
もらい、学び、一緒に考える場を定期的につくりたいと考えています。
新しい知見を得て、多様な価値観に触れる出会いと創造の場です。

話題提供者

豪華！4名の
話題提供

わくわく？
参加型
意見交換会

ここから
はじまる
ネットワーク



阪口 翔太さん

京大研究者の
立場から

平塚 健一さん

府立植物園の
立場から

福本 繁さん

研究林内での
植生調査協力者の
立場から

栢下 壽さん

希少生物
保全推進員の
立場から

希少植物種の今とこれから

～美山における希少植物種保全の取り組みを例に～

多様な植物が見られる芦生の森をはじめとした京都丹波高原国定公園も近年はシカによる植生への被害がひどくなり、多くの希少植物種がほとんど見られなくなりました。芦生の森では2018年から京都大学と京都府立植物園が協力し「希少植物種域外保全プロジェクト」が始まりました。

イキガイ？どんなプロジェクトなのでしょう？

今回は、美山町内で実施されている「域外保全」について
芦生研究林の事例や「ベニバナヤマシャクヤク」の取り組みをご紹介いただきながら
国定公園内の希少植物種の保全やこれからの利活用について考えます。
知識の有無は問いません。このチラシにピン！ときた方のご参加をお待ちしています。

と き：2019年3月10日(日) 13:30-16:00

と ころ：京都丹波高原国定公園ビジターセンター（南丹市美山町安掛下23）

定員：50名 参加費：無料

主催：京都丹波高原国定公園ビジターセンター運営協議会（京都府／南丹市／（一社）南丹市美山観光まちづくり協会）
京都大学フィールド科学教育研究センター芦生研究林

共催：京都大学大学院人間・環境学研究科 阪口研／京都府立植物園 後援：芦生生物相保全プロジェクト(ABCプロジェクト)

問い合わせ先：京都丹波高原国定公園ビジターセンター運営協議会 担当 込田・青田

e-mail: info@kyototamba-vc.com 電話 0771-75-9020 FAX 0771-75-9040

※本取り組みは『ビジターセンターオープン1周年記念イベント』関連事業です。